

ミクロ経済学 第1回 解答解説

A1. ○ (👉VテキストP9)
固定費用は、機械設備などにかかる費用で短期的に一定である。
A2. ○ (👉VテキストP9)
可変費用は、労働や原材料等にかかる費用で、生産量の増加によって増加する。
A3. × (👉VテキストP9)
総費用=可変費用50+固定費用100=150
A4. × (👉VテキストP13)
限界費用は、総費用曲線の接線の傾きで表される。
A5. × (👉VテキストP14)
平均費用=平均可変費用+平均固定費用
A6. ○ (👉VテキストP15)
この直線の傾き=総費用÷生産量=平均費用
A7. ○ (👉VテキストP16)
この直線の傾き=(総費用-固定費用)÷生産量 =可変費用÷生産量 =平均可変費用
A8. × (👉VテキストP21~22)
平均費用曲線, 平均可変費用曲線, 限界費用曲線はU字型, 平均固定費用曲線は反比例の曲線
A9. × (👉VテキストP21)
限界費用曲線は平均可変費用曲線および平均費用曲線の最低点を右上がりに通過する。